



11月号
発行

大沢ふれあいのまちづくり
協議会広報部会

十一月十三日コンパクトタウン研究会の委員三十二名と行政より九名、関学の加藤教授と学生二名

“北はりま田園空間博物館を訪ねて” コンパクトタウン研究会視察研修会

とで西脇市と八千代町、中町、黒田庄町、加美町の一市四町（合併により現在一市一町）で取り組んでおられる北はりま田園空間博物館を訪ねました。

等、行政主導ではなく住民主体の組織を作り上げ「美しいふるさとで住民自らが輝こう」をテーマと

NPO法人を立ち上げ、各市町に存在する建物や物産店、自然景観や行事、祭事等をサテライト（展示物）として登録し、情報交換、PR、イベントの支援

して、やる気満々、元気ある姿を見せて頂きました。

午前中は道の駅に隣接する事務所で説明を聞き、その後活発な意見交換があり、我が町の悩み、課題に大きなヒントを得たように思えます。温和な理事長の口からどうすれば元気の出る町になるのか、地域の良さをどうすれば生み出す事が出来るのか、まず自分達が元気を出し、自らが輝いていこうという姿勢に圧倒されました。午後、数ヶ所のサテライトを案内して頂き、その取り組みに感動しました。主に八千代町内ではありましたが、滞在型の農園付き住宅六十数戸百三十人の方が住みつき、その集落の人口よりも多いという事です。

そしてマイスター八千代では二十代から七十代迄の女性の方が、巻寿し、さば寿し、お惣菜等を手

作り加工し年商一億円の売り上げがあるとか、みんな元気ではずらつと輝いており、そのバイタリテイに圧倒されました。

我が町も課題はたくさんありますが、まず自らが前向きに元気を出し自らが行動し、自分達の幸せのために大沢を見つめ直して行く事が、将来の我が町を築き上げる原動力になるかと思えます。

（小西篤信）

町民芸術祭

なりました。

菊花薫る、十一月五日、フルーツフラワーパークのばらの間を主会場に第二十五回おおぞう町民芸術祭が開催されました。五日は、北区長様をはじめ多数のご来賓の方にお出でいただきまして、六日は、朝から生憎の降雨で野外での発表会ができませんでしたが、幼・小・中学校園が学校行事として参加くださったこともあって、大変盛り上がった芸術祭となりました。

総計五百六十五点に上る芸術作品の出展と、十種目の演技出演の協力をいただいた、町民、学校園、児童館、他、テント出店いただいた方や関係の方々、鑑賞に厚くお礼申し上げます。作品や演技の発表を拝見して町民方々の持つおられる高い芸術性や能力の高さに感動いたしました。お出でいただいた来賓の方々や、遠来のお客様からもお褒めの言葉が多数耳に入っております。

来年も、振るってのご参加、そして、そのためのご準備を宜しく願います。（和田耕次）

AEDの訓練に参加して

婦人消防隊

去る十月十二日の十時から、神戸市北消防署に於いて、我隊からも六名参加し、北神婦人消防六隊が救急隊の方からAED（自動体外式除細動器）いわゆる電気ショックの医療機器を使用するの訓練を受けました。AEDが手元に届くまでは、心肺蘇生法を続け、AEDが手元に届くと、パッド装着時の決まりを厳守し、二人一組でAEDの機器の操作と心肺蘇生

法と併用続行し、救急車の到着を待つのです。老若男女、何時、何処でこのような事態に出くわすか、誰にも予期は出来ません。あなたの勇気があれば、一分一秒を争う尊い命を救助できるかも知れません。

今後、AEDの訓練の機会が訪れた時には、ぜひ参加しましょう。自らの為に・・・。

(和田 賀代子)

『ふれあい昼食会へのお誘い』

ひとりぐらし老人等の福祉の向上を図る目的で、市の助成をうけて毎月第二木曜日に実施しているふれあい昼食会は、次回で百五十回を迎えます。食後には誕生日のプレゼント「赤飯」や、コーヒートのサービスの他に病氣予防の話や音楽を聞いたり、小・中学生との交流など、参加者のふれあいの輪が広がっています。しかし、おとしよりの参加者が減少傾向にある

ことは残念なことです。今後も内容の充実を図り一層楽しいふれあいの場となるよう努力します。ひとりぐらしにこだわらず六十五歳以上の高齢者の皆さんのご参加をお待ちしています。会費は一回三百円です。

なお、参加と送迎希望については民生委員に気軽に相談して下さい。

(大沢民児協会長 乗井幹雄)

大沢児童館

第四回大沢ポイントラリー
 〓 神付の大杉の周りを測ろう 〓

◎日時 十二月十日(土)
 午前10時児童館集合(小雨決行・雨天時は十七日(土))

◎コース 学校前―神付すさのおのみこと神社―おおぞうコミュニティファーム神付ふるさと村―大沢児童館

◎案内人 岩田恪夫様

◎持ち物 簡単な弁当・水筒・敷物・ポイントラリー帳

神付ふるさと村で豚汁をご用意いただきます。昼食で身も心も温まろう。ご参加お待ちしております。

神戸市長選挙投票率

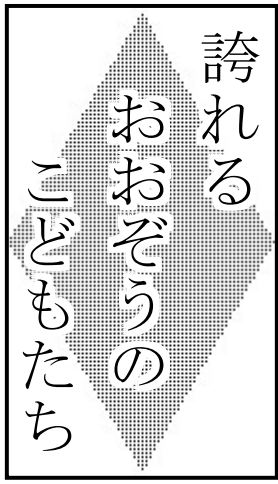
平成17年10月23日

投票区	投票率(%)
大沢福祉センター	78.50
上大沢公会堂	57.45
旧大沢公民館	57.95
大沢町	61.96
北区	29.01
神戸市	30.23

準町民認定

大沢ポイントラリーが始まって一年半が過ぎました。今年も二十ポイントを四人のかたがたが達成され、芸術祭で準町民認定書をお渡ししました。(※今年の認定者)

準町民の方々(順不同)
 西山泰夫 乾 和雄
 井垣昭人 ※澤島好利
 ※田村哲哉 ※竹田衛吾
 ※松下行馬 以上七名



☆大沢校音楽会☆ は、幼・小・中の合同で行われるおおぞうならではの発表会です。

十一月三日は祝日でもあり、生徒たちの家族はもちろん卒業生や地域の人たちなど大勢の観衆がこどもたちの発表を見守りました。今年のテーマは、“自然環境・人間環境に対するやさしい思いやりの心”で、オープニングの環境宣言で、こどもたちの強い思いを頼もしく感じました。それぞれの

●園児募集状況●

平成十八年度の新入園児の入園申込みの受付は十一月十一日に締め切りました。

入園申込みがあったのは、男児三名 女児二名 計五名でした。

この結果、十八年度の大沢幼稚園は、年長組七名、年少組五名、

年齢にふさわしい趣向を凝らしたプログラムは聴衆をひきつけ、時に感動で胸が熱くなった人も多かったに違いありません。

『大沢の四季』は、中学生の作詞に松下先生が美しい曲を付けて下さいました。中学生の素晴らしい合唱の後は、全校園生で、『この町が好き』を高らかに歌い音楽会は終わりました。

この誇れるこどもたちは、環境宣言の通り、きつとこの大沢の豊かな自然と人との絆を守り続けてくれるに違いないと実感しました。(当日ご覧いただけなかった方には、ビデオを貸し出していただけです。中学校までお申し出ください。)(大家陽子)

計十二名でスタートの見込みです。過去五年間の新入園児数は十三名、十二名、九名、七名、七名と減少傾向が続いています。

人数は少なくなってきましたが、その分、ひとり一人を温かく受け入れた保育を続けていかなければと思っています。

十月三十日、らぽーと、百彩館に小学生から六十代の人生の大先輩、二十一名が集合。第一部は朝

~~~~ スマイルデー ~~~~  
 らぽーと&スポーツクラブおおぞう・光・みらい

比奈理学療法士よりストレッツ体操を指導頂きました。体のいろんな部位を伸ばすだけでも苦しそうなお父様達。トレーニング器具の初体験では、夫婦、友人、互いに体のいじめ合い。平然と腹筋をする五十代女性もいます。第二部は皆が初体験のエアロビクス。何とエアロビックリ体操になりかねない光景でした。松原インストラクターの元気な声と六甲おろしやきよしのズンドコに乗りに乗っての一時間。いい汗をかきました。月一度の開

催要望が多数出ます。楽しむ、明るく元気に汗をかく、何か継続の糸口が見えました。今後に乞うご期待。(中西晴美)

神付ふるさと村で収穫祭

十一月三日「おおぞうコミュニケーションファーム 神付ふるさと村で収穫祭が開催され百二十余人の参加がありました。元神戸大学農学部教授、保田先生の話の後、新米の試食会、豚汁、焼き芋、ぜんざい、焼餅、採れた野菜の品評会、参加者の持ち込み料理の試食会、の農産物の即売会などのほか、竹とんぼや竹馬などで楽しいひと時を過ごすことができました。

保田先生は、農薬の害の話をしされ、食物連鎖の頂点にいる我々人類は、農薬などが蓄積されている。さらに、胎児には、母親以上に蓄積されると聞きました。また農家と都市住民の毛髪の水銀の濃度も、農家のほうが多くなっている。その他に環境ホルモンの影響もあり現代の青年の精子数は四十年前の半分になっているので、こんなところにも、少子化の原因のひとつがあるかもしれません。(岩田邦男)

去る十月十七日(月)に、学校園公開日に、青少協大沢支部とPTAの共催で、神戸市教育委員会総合教育センター研修室主任指導員の磯野武之助先生をお招きして、「子供とのコミュニケーションを大切に」の演題で教育講演会を開催いたしました。

PTA&青少協 共催 教育講演会開催

子供とのコミュニケーションを大切に

開催にあたりまして、青少協大沢支部、学校園の先生方、関係者の皆様のご協力に対して心よりお礼申し上げます。

(PTA文化部長 保尾 満)

行事経過

- 光山だより四〇〇号発行 10/26
- 大沢校合同音楽会 11/3
- 神付ふるさと村収穫祭 11/3
- みのりの祭典 11/3
- 町民芸術祭 11/5、6
- おもしろ市場”菊まつり” 11/5
- ”菊まつり”と新米試食会 11/5
- ふれあい昼食会 11/10
- 児童館第三回大沢ポイントラリー 11/12
- 農業塾 11/12
- まちづくり部会定例会 11/15
- 食と農の祭典 11/19
- レンタサイクルふれあいウォーク 11/20

十二月行事予定

- 12/3(土) 4(日) (花の日) 栽培講習会 参加費 無料
- 季節の花の育て方講習 園芸バイテク館
- 12/4・11・23(日) クリスマスリース作り 参加費 八百円
- 12/23(祝) クリスマスマジックショー ホテル蘭の間 参加費 八百円
- 12/24(土) 25(日) 正月リース・ミニ門松づくり教室 参加費 八百円
- ☆KOBEMONキーズショー☆ かわいなおさるさんのショー 一公演 四十分 平日三回、土日祝四回公演
- 大人 千五百円 小人 九百円

歳末たすけあい募金が始まります。



赤い羽根 共同募金

みなさまのご支援、ご協力をお待ちしております。

俳句

俳句 一ト休み鎌で柿剥く農夫かな しろう

” 山頭火歩み阿波や秋遍路 しろう

スポーツ情報

● 少年野球

10/23 六年生お別れ試合

於 淡河公園 大沢14-6 淡河

グランドゴルフ 参加募集

日時 12月4日(日)

場所 フルーツ・フラワーパーク

個人での当日飛び入り参加大歓迎!

町民の動き

うぶ声

- 8月5日 市原 西 敦史さん
- 10月6日 日西原 辻井宏治さん
- 10月19日 中大沢 仲岡哲也さん
- 里紗(りさ)ちゃんを
- 理緒(りお)ちゃんを